

令和7年度飼料生産技術研修会

講演

- 1) 暑熱に対する飼料生産(新品種の紹介も含めて)
農研機構東北農業研究センター緩傾斜畑作研究領域
上級研究員 久保田 明人 氏



- 2) 飼料畑におけるワルナスビの新たな防除法
～飼料用トウモロコシを中心に～
農研機構 畜産研究部門 畜産飼料研究領域
上級研究員 内野 宙 氏



- 3) 協会の飼料増産に係る取組み
(一社)日本草地畜産種子協会
専務理事 元村 聡氏



現地研修

- ・雫石町内 実証展示ほ 紹介
オーチャードグラス まきばゆうか きよは各1ha
・岩手牧場における追播事例紹介



開催日：令和7年10月30日(木)

場 所：雫石公民館及び牧草生産ほ場

参加者の声

講演

- ・10年前の栽培知識や同じ管理ではだめとわかった
- ・温暖化対策が必要であるとわかった
- ・オーチャードグラスの品種や追播技術など非常にためになった
- ・他の雑草防除技術についても知りたい
- ・10年前に取り組んだ品種が販売となり、栽培適地を変化させ、適応・応用されることがわかった

現地研修

実際に新品種を栽培されているところを見ることができてありがたい

今後期待するテーマ

- | | |
|----------------|----|
| ・雑草防除技術 | 8人 |
| ・草地更新技術 | 8人 |
| ・牧草・トウモロコシ栽培技術 | 6人 |
| ・農機具取扱・メンテナンス等 | 5人 |
| ・サイレージ調製技術 | 4人 |
| ・放牧地管理技術 | 3人 |
| ・HACCP・JGAP関連 | 3人 |

研修会の理解度

